

## 令和2年度 福島県高等学校PTA連合会 生徒表彰者一覧

[顕彰規程第2条に基づく表彰（生徒表彰）]

### (1) 社会参加活動

No.	学 校 名	氏 名	功 績
1	福島南高等学校	長正 明日翔	岩手、宮城、福島の三県から復興アンバサダーとして、令和2年度1月に、スイスを訪問して冬季ユースオリンピックで誘導係のボランティアを務めた。世界赤十字本部では、東日本大震災からの復興の現状や平和への願いについてのプレゼンテーションを行った。またIOCのバッハ会長に面会し、東日本大震災のスポーツを通じた復興について意見交換して、農作物の風評被害払拭への協力を約束した。帰国後も、復興に向けた活動を他のアンバサダーとともにしている。
2	郡山萌世高等学校 定時制課程	外川 天貴	在学中継続して、地域のボランティア活動（小学生への支援活動）や校内読み聞かせボランティアの中心となって活動。H30ボランティア・スピリット賞コミュニティ賞、郡山市まちづくりハーモニー賞を団体として受賞。R2生徒生活体験発表大会全国大会にて、日本放送協会会長賞を受賞。
3	会津農林高等学校	GAPチーム	東日本大震災以降の風評被害対策と、東京オリンピックへの食材提供を目的としてGLOBAL GAP認証に取り組み、安全・安心な農産物生産活動3年目を迎えた。現在、コメ・カボチャ・ソバの3品目の認証を受けている。コロナ禍の影響で当初の予定通りには行えていない部分はあるが、地域農業に情報を発信しつつ活動している。
4	会津農林高等学校	早乙女踊り保存 クラブ	コロナ禍で活動が制限された中でも、「県文化センター開館50周年記念式典」「ふるさと祭り2020」で披露したり、ドキュメンタリー番組に出演して「地域の方々と共に守る伝統芸能の姿」を発信するなど、精神的に活動し伝統文化の継承に努めた。
5	平工業高等学校	内山 瑛穂 長谷川 凜 篠原 竜誠 高崎 智也 佐川 健人 内田 千遥	近隣の中学校3校へ、飛沫感染防止対策として衝立計16セットを製作し寄贈した。 また、アフリカ・マリ共和国へジャージや運動靴等の支援物資を送付したり、ペットボトルキャップ回収で、世界の子供達にワクチンを贈る活動を実施した。
6	いわき総合高等学校	酒井 和哉	学生団体の主宰者として、災害ボランティア活動や地域の清掃活動、地域活性化のためのイベント開催などを行った。
7	原町高等学校	小山田 稀月 佐藤 ありさ 渡部 雅史 遠藤 春香 花井 颯太	東日本大震災からの南相馬市小高区の復興・再生をめざすLL0(ライブ・ライズ・小高)のメンバーとして、さまざまなイベントや研修の企画・運営を通して地域の将来を考える活動に取り組んでいる。

## (2) 生徒会活動等

## ア 団体の部

No.	学 校 名	氏名・団体名	功 績
1	ふたば未来学園高等学校	JFAアカデミー福島 女子チーム	XFCUP2020 第2回日本クラブユース女子サッカー大会 (U-18) 優勝 2020プレナスチャレンジリーグ 優勝

## イ 個人の部

No.	学 校 名	氏 名	功 績
1	安達高等学校	青木 瑞樹	令和2年度日本カヌースプリント選手権大会 1000mカヤックペア 優勝 *ペアとなったのは他県の一般成人選手
2	田村高等学校	本間 愛梨	令和2年度 全国高等学校ウエイトリフティング 競技通信記録会 女子 +76kg級 優勝 *全国高校女子選手権大会代替大会
3	猪苗代高等学校	佐藤 未来	2020全日本ジュニアスキー選手権大会 アルペン競技 スーパー大回転 優勝
4	耶麻農業高等学校	鶴川 美涼	令和2年度全国高等学校家庭クラブ研究発表大会 文部科学大臣賞

\* 本年度はコロナウイルス感染症の関係で、大会等の開催がなかったため、例年に比して表彰対象者は大きく減少しております。

令和元年度	社会参加活動	13件
	部活動 団体	11件
	部活動 個人	8件
平成30年度	社会参加活動	6件
	部活動 団体	5件
	部活動 個人	7件
平成29年度	社会参加活動	8件
	部活動 団体	11件
	部活動 個人	15件